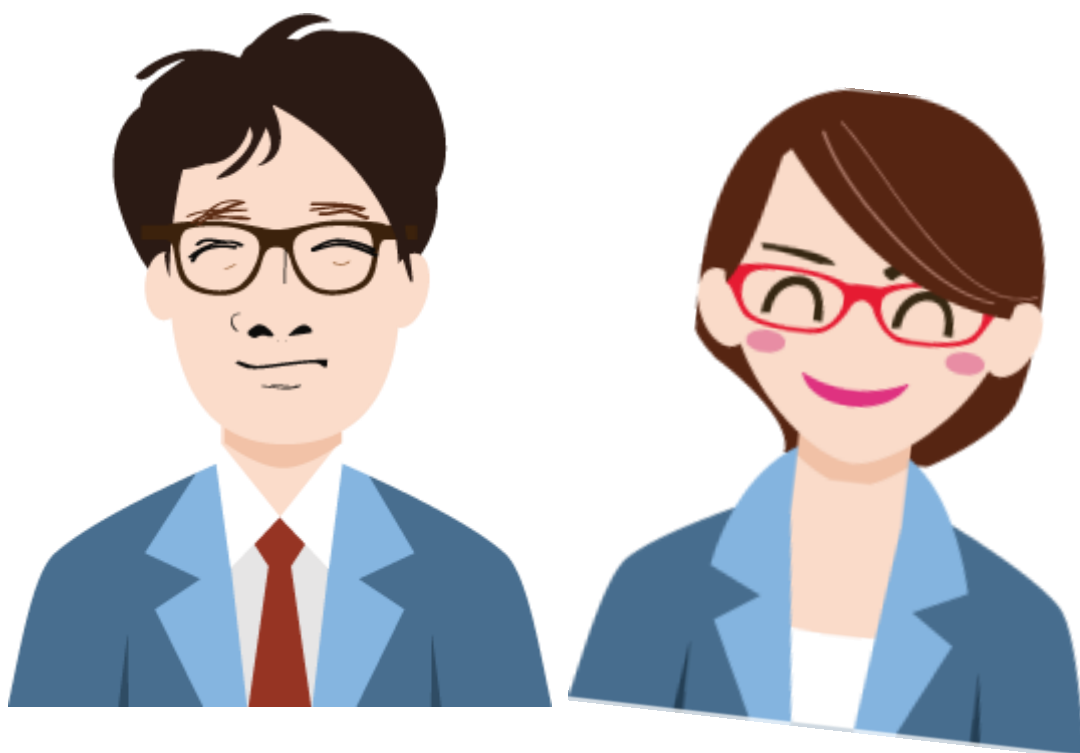


ベテラン講師とフレッシュ講師の！

＜日商簿記 3 級＞

フリーテキスト講座

～小口現金～ 全 3 枚



Syachou

&

Morisato

弥生カレッジ GMC フリーテキスト講座 (無料動画で公開中)

～小口現金～

テキストは読んでみましたか？「小口現金」という言葉が聞きなれない方もいるとは思いますが、複雑な内容では無いので、落ち着いて一緒に確認していきましょう！



◆定額資金前渡法(インプレスト・システム)

一定額を一定期間、小口係に前渡しして後日支払内容を報告してもらい、使った金額だけを補給すること。

「小口現金」の一連の流れをまとめてみました！

日付	取引	仕訳(会計係)	ポイント
5/11 (月)	会計係が、小口現金分の 30,000 円を小口係に小切手を振出して前渡しした。(インプレスト・システム)	小口現金 / 当座預金 30,000 / 30,000	「小口現金」勘定で処理。
5/12 (火)	小口係は、電車代 1,500 円を小口現金より支払った。	仕訳なし	会計係(あなた)にはまだ報告が入っていない。
5/13 (水)	小口係は、切手代 700 円を小口現金より支払った。	仕訳なし	
5/14 (木)	小口係は、文房具代 2,300 円を小口現金より支払った。	仕訳なし	
5/15 (金) ※	会計係は、小口係より使用分の支払い報告を受けた。(12～14 日分)	旅費交通費 1,500 / 小口現金 通信費 700 / 4,500 消耗品費 2,300	この時にまとめて帳簿に記入。=仕訳する
5/16,17(土・日)	一休 業一		
5/18 (月) ※	会計係は、小口係に使用分を小切手 4,500 円を振出して小口現金を補給した。	小口現金 / 当座預金 4,500 / 4,500	使用した分だけ補給。

「※」印の処理、報告を受けた時と、小口現金の補給をした時の処理を、同時にする時の仕訳も確認しましょう！

～使用分の支払報告と補給が同時のとき～

【例】会計係は、小口係より以下の使用分の支払報告を受け、ただちに小切手を振出して小口現金を補給した。

電車代：1,500円 切手代：700円 文房具代：2,300円 計：4,500円

旅費交通費	1,500	当座預金	4,500
通信費	700		
消耗品費	2,300		

上記表でいうと、15(金)の仕訳と18日(金)の仕訳を合体させるんですね。

そうすると、「小口現金」勘定が、貸方と借方の両方にきて相殺されるわけですね。

※貸借を、打ち消しあうことです。

帳簿の中で「小口現金」に特化した「小口現金出納帳」というものもあるので、お持ちのテキストに記載されていれば、合わせて確認してみてくださいね。

当社の弥生検定対策テキストに掲載されている内容を参考に記しておきますね。



当社ではインプレスト・システム（定額資金前渡法）により小口現金を管理しており、週の始めに会計係が小払係に資金を前渡し、毎週末に小払係から会計係に報告を行う事になっている。以下の小口現金出納帳における4月8日の補給すべき金額はいくらか。正しいものを1つ答えなさい。

小口現金出納帳

受入	日付	摘要	支払	内訳			残高
				交通費	消耗品費	その他	
10,000	4/1	先週繰越					10,000
	4/3	タクシー代	500	500			9,500
	4/4	文房具代	1,500		1,500		8,000
	4/5	出張仮払金	4,000			4,000	4,000
		合計	6,000	500	1,500	4,000	
()	4/8	本日補給					

- ① 4,000 円
- ② 6,000 円
- ③ 10,000 円

解答 1-7

②

解説

この問題は簡単だったと思います。

書式は日商簿記3級でよく問われる形式です。

日商簿記3級では、もう少し複雑な問題となりますが、補給金額は使った分だけと考えれば簡単な電卓計算で（もしくは電卓も使わずに）解答を導く事ができます。

試験では、このような問題が出たら、時間をかけずに確実に正答する事が合格へのポイントとなります。

簿記の勉強が終わったら弥生会計にもチャレンジしてね！

